

講演会型 + 体験活動参加型（小学校）

学 校 名 等	安八町立結小学校
実 施 日 時	平成 28 年 5 月 9 日（月） 9:00～10:30
会 場	ききょうセンター ・ 体育館
参 加 人 数	104 名
学習課題（分野）	講演会型 + 体験活動参加型
運 営 者 の 願 い	学校生活に慣れてきた5月、開級式で、校長先生や図書館司書から話をさせていただいた。また、町教育委員会の先生に体操を指導していただいた。「家庭教育の大切さ」を知ってもらうこと、運動を通して緊張をほぐしながら、親子でふれあう楽しい時間を過ごすことができるようにという願いである。

学習の内容

<校長の講演会>

校長先生の子育ての経験から、「家庭教育学級の意義」という内容で話をさせていただきました。子どもと過ごせる時間は大変貴重であり、また、家庭は教育の原点であることを教えていただきました。

<図書館司書の読み聞かせ>

司書さんの子育ての話を交えながら、絵本を読み聞かせてもらいました。抑揚のある表現豊かな読み方に全員が引き付けられました。読み聞かせのポイントを教えてくださいました。



<町教育委員会の主査による親子体操>

講師の先生から、手を繋いでぐるぐる回り、帽子キャッチ、だっこ、おんぶ等のスキンシップを教えてくださいました。子どもたちの嬉しそうな笑顔に親も嬉しくなる瞬間でした。

そして、体育館の端から端までを障害物をとび越えながら、ダッシュしました。

次に、マット運動のハイハイ、ロケット転がし、V字トンネル、サンドイッチを行い、親子で元気に楽しく体を動かすことができました。



<閉会>

次回の学級の案内をしました。

<アンケートより>

- ・ 講演では、当たり前前に過ごしていた毎日が、いかに貴重な時間であるかということを確認することができました。
- ・ 司書さんのように読めば、とても楽しい読み聞かせになると思いました。本好きになってくれるのはと思います。
- ・ 親子体操では、楽しく運動する子どもの笑顔を見ながら、自分も笑顔になっていることに気が付きました。
- ・ 家では、子どもと楽しく体操の話をすることができました。

